

歩くまち・京都

プロジェクト

「スローライフ京都」大作戦の主演は、市民の皆様一人ひとりです!

大从のいさ

「スローライフ京都」は、全国で初めて「クルマ」ではなく、「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様にも呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

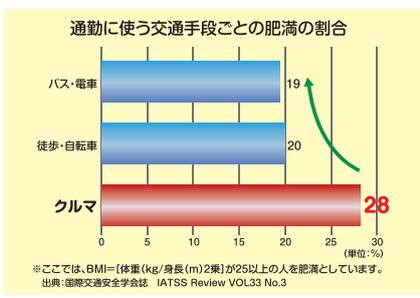
京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩く人々」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非「できる範囲で、クルマに頼りすぎない暮らし(スローライフ)」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

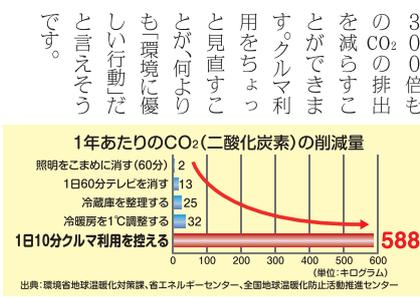
京都市では、「一人が主役の魅力あるまちづくり」を推進し、人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現を目指して、平成22年1月に「歩くまち・京都」総合交通戦略を策定するとともに、「歩くまち・京都」憲章を制定しました。

メリット1 健康について



クルマは私たちの健康面に関係があるのでしょうか? クルマを使うことも楽に移動できますが、その分「カロリー消費量」が低く、クルマばかり使っていると「肥満」になりやすいことが知られています。実際、「肥満」になってしまっている方は、クルマ以外で通勤している場合は約20%ですが、クルマ通勤の場合は28%と、1.4倍も多くなっているのです。言い換えると、クルマ利用を減らせば、健康の大敵である「肥満」を防ぐことができるのです。

メリット2 環境について



クルマと環境の関係はどうでしょうか? クルマは、とても重くて大きな「鉄のかたまり」です。それを使うには、当然たくさんさんのエネルギーが必要になり、同時に地球温暖化ガスであるたくさんさんのCO₂(二酸化炭素)が排出されてしまいます。環境のために、日頃から照明やエアコンの温度に気を使っている方は多いですが、クルマ利用をたった10分減らすだけで、蛍光灯の使用を1時間減らすよりも約300倍ものCO₂の排出を減らすことができます。クルマ利用をちょっと見直すことが、何よりも環境に優しい行動だと言えます。

メリット3 まちの活力について



「クルマに頼りすぎない暮らし」は「健康」や「環境」にいいということですが、京都の「まちの活力」にも関係があるのでしょうか? クルマでは、ついつい、郊外のショッピングセンターに出かけてしまいがちですが、徒歩やバス・電車だと、ご近所や、まちなかで買い物や外食をするようになり、結果的に、まちが今よりも、もっと賑わうこととなります。さらに、まちなかのクルマが減れば、渋滞も減少し、バスもスイスイ走れるようになります。

クルマに頼りすぎない暮らしのメリット

「クルマに頼りすぎない暮らし」には、どんなメリットがあるのでしょうか? 「健康」「環境」「まちの活力」という3つの視点で京都大学大学院 藤井聡教授にお話を伺いました。



藤井教授によると、「クルマに頼りすぎない暮らし」には、他にも「近所との挨拶の回数が増えたり、自然と触れあう機会が増えたりとメリットがたくさんあるようですよ。あなたも是非、健康や環境、そして、京都のまちの活力のために、「スローライフ京都」大作戦にご協力ください!」

既に始まっています!

お得な切符

市内の主な電車・バスが一枚で乗り降り自由な「京都フリーパス」の発売による公共交通の利用促進

便利なマップ

観光客の皆様を対象に便利な公共交通マップを配布し、マイカー観光から公共交通観光への転換を促進

小学生に憲章

「歩くまち・京都」憲章クリアファイルを小学生に配布し、環境学習等で活用するなど、学校教育を通じた普及・啓発

おしゃれなバス停

おしゃれで快適なバス停の設置による公共交通のイメージ改善

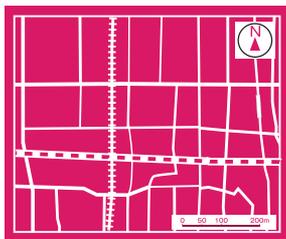
「歩くまち・京都」実現のために、是非、「スローライフ宣言」にご協力を！

「クルマに頼りすぎない暮らし」に向けた、3つのアクション

「クルマに頼りすぎない暮らし」のために、今すぐできそうな簡単な“アクション”が、3つ、あります。

アクション①

裏面のマップをいつでも活用できるように、冷蔵庫などに貼ったり、使いやすい場所に置いておく。



マップの「保存版」をご希望の方は、京都市都市計画局歩くまち京都推進室 (TEL:075-222-3483)までお問い合わせください。

アクション②

「クルマに、できるだけ頼らないようにする」ために、**どんなことができそうか、考えてみる。**

(例)毎日クルマで通勤しているけれど、天気の良い日はバス・電車を使ってみる。



アクション③

「クルマに、できるだけ頼らないようにする」ために、**どんなことができそうか、家族や知人と話し合ってみる。**

(例)休日に家族でドライブする代わりに、バスに乗って近くの運動場に遊びに行く。



わたしの「スローライフ宣言」!

前を歩いていたご長寿の方が、お地藏さんの前で軽く頭を下げて行かれました。自然な振る舞いの中に、そこはかとないぬくもりがあふれた光景でした。また一つ、“自分だけの京都”を発見したようで、うれしくなりました。

京都のまちを歩いていると、人々の優しさやぬくもり、自然の美しさを受け取る感性が研ぎ澄まされていくように思います。そして、その感性にこそ私は、未来を切り拓く鍵があると確信しています。

私自身の“とっておきの京都”を見つかけながら、これからもスローライフを楽しんでいきたいと思えます。

京都市長 **門川 大作**



是非その内容を「スローライフ宣言」として、京都市までお寄せください。

京都市では、市民や観光客の皆様にごく「スローライフ」を呼びかけるために、KBS京都ラジオと連携して「スローライフ京都1 DAYスペシャル」を送ります。下記3つのワイド番組において、リスナーから「スローライフ宣言」を募集し、番組中でご紹介したり、番組リポーターによる「まちなみリポート」等の様々な企画が予定されています。



早川一光のばんざい人間 (6:15~8:30)



桂塩鯛のサークルタウン (8:30~11:55)



山崎弘士のGOGOリクエスト (12:00~16:00)

12/18 (土) 1143 KHz **KBS京都ラジオ「スローライフ京都1 DAYスペシャル」放送決定!**

あなたの「スローライフ宣言」をお寄せください!!

インターネットでも受付中 <https://www.issr-kyoto.or.jp/slowlifekyoto>

「健康」、「環境」、そして、「まちの活力」のためにも、是非、できるだけクルマに頼りすぎない、歩くことを中心とした「スローライフ」の実践をご検討いただき、その内容を右の欄にご記入ください!



ご記入後は切り取って、お近くの**サークルK・サンクス、区役所・支所・出張所、地下鉄駅**※

設置の回収箱に入れていただくか、

FAX:075-231-4404 宛に送信してください。

※詳しくは裏面の地図をご覧ください。



▲このポスターが目印です。

プロジェクト「スローライフ京都」大作戦 **わたしの「スローライフ宣言」**

Blank lines for writing the Slow Life Declaration.

●性別 男性 女性 ●年齢 ()歳

●ご自宅の郵便番号 〒()-()